

I 事業報告

1. 総会・理事会

(1) 第29回定時総会

- ・日 時：令和元年6月13日（木） 13：30～14：30
- ・場 所：ホテル アジュール竹芝 14階 天平の間 東京都港区海岸
- ・議決事項
 - 第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告に関する件
 - 第2号議案 役員を選任に関する件
 - 報告事項

(2) 第67回理事会

- ・日 時：令和元年5月16日（木） 13：30～14：30
- ・場 所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 田町 カンファレンスルーム D 東京都港区芝浦
- ・議決事項
 - 第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告に関する件
 - 第2号議案 役員を選任に関する件
 - 第3号議案 会員の入会に関する件

(3) 第68回理事会

- ・日 時：令和2年2月20日（木） 13：30～14：30
- ・場 所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 田町 カンファレンスルーム F 東京都港区芝浦
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和2年度事業計画及び収支予算に関する件
 - 第2号議案 会員の入会に関する件
 - 第3号議案 定時総会開催に関する件

2. ウォーターフロント開発・振興支援事業

(1) ウォーターフロント振興支援（助成）事業の実施

1) 支援事業成果報告会の実施

平成30年度支援事業の報告会を開催し、4事業の報告、意見交換がおこなわれ、ウォーターフロント振興支援事業選定委員長が講評した。

- ・日 時：令和元年6月13日（木） 16：20～17：20
- ・場 所：ホテル アジュール竹芝 14F 天平の間 東京都港区海岸

<平成 30 年度支援事業>

- ①稚内港 開港 70 年 第 16 回 WAKKANAI みなとコンサート
in みなとオアシスわっかない 申請者 稚内市
- ②紋別港 第 11 回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in もんべつ
申請者 紋別市
- ③宮古港 第 1 回みなとオアシス Sea 級グルメ東北大会
申請者 宮古市
- ④八幡浜港「港弁」販売所新設による港弁普及事業
申請者 NPO 法人 港まちづくり八幡浜

2) 令和元年度支援事業の選定と助成

振興支援事業選定委員会を平成 31 年 3 月 13 日に開催し、選定された 1 事業に助成した。

<振興支援事業選定委員会 委員> (五十音順、敬称略)

魚住 聡 国土交通省 港湾局 産業港湾課長
佐藤 成美 五洋建設株式会社 横浜営業支店 顧問 (委員長)
原 重一 観光開発プロデューサー
宮本 卓次郎 日本大学 理工学部 客員教授
廻 洋子 敬愛大学 国際学部 特任教授
横内 憲久 日本大学 名誉教授

<令和元年度支援事業>

- ①両津港 第 12 回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 佐渡
申請者 佐渡市

3) みなとまちづくりマイスター活動支援事業

木村謙児氏 (八幡浜港) にみなとオアシス三原にて開催の講演会に伴う旅費を助成した。

(2) 「みなとオアシス全国協議会」の運営

1) 第 11 回理事会

- ・日 時 : 令和元年 10 月 18 日 (金) 13:00~13:30
- ・場 所 : 両津やまきホテル 2 階クリスタルシャトー 新潟県佐渡市
- ・議案審議 第 1 号議案 平成 30 年度事業報告について
第 2 号議案 令和元年度事業計画について
第 3 号議案 会員の入会について
第 4 号議案 次期総会開催地について
第 5 号議案 Sea 級グルメの定義について

第6号議案 役員の改選について

令和2年度総会並びに Sea 級グルメ全国大会を鳥取県境港市
で開催することを決定した。

2) 第11回総会

- ・日 時：令和元年10月18日(金)14:10~15:00
- ・場 所：両津やまきホテル 1階 菊の間 新潟県佐渡市
- ・議案審議 第1号議案 平成30年度事業報告について
第2号議案 令和元年度事業計画について
第3号議案 役員の改選について
- ・報告事項 ・会員の入会状況について
・Sea 級グルメの定義について
・次期総会開催地について

第26回みなとまちづくり研究会

- ・日 時：令和元年10月18日(金)15:20~17:10
- ・場 所：両津やまきホテル 1階 菊の間 新潟県佐渡市
講演：「先祖からの預かりもの子孫からの預かりもの」
齋藤 勉 みなとオアシス佐渡両津運営協議会 会長
講演：「地域の利益となるための観光地経営とは」
清永 治慶 (一社)佐渡観光交流機構 専務理事 兼 CMO
交流会

現地視察 10月19日(土) トキの森公園

3) みなとオアシス広報活動等助成事業

助成事業審査委員会を平成31年3月2日に開催し、令和元年度の助成対象28オ
アシスと助成金額を決定した。

本事業は、「21世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施した。

<助成事業審査委員会 委員>

(五十音順、敬称略)

池田 薫	公益社団法人日本港湾協会 専務理事 (委員長)
魚住 聡	国土交通省 港湾局 産業港湾課長
梅山 和成	J F E スチール株式会社 顧問
横内 憲久	日本大学 名誉教授

<令和元年度みなとオアシス広報活動等助成事業>

申請者	活動内容
みなとオアシス苫小牧	のぼり・看板の作成、ちらし印刷
みなとオアシスもんべつ	パンフレット、ポスター作成
みなとオアシス網走	Sea 級グルメの無償提供（乗船客、乗船員）
みなとオアシス八戸	沼館緑地公園岸壁完成祝イベント事業
みなとオアシスマリンゲート塩釜	みなとオアシス絵画コンクール
みなとオアシス仙台港	パンフレットの作成
みなとオアシス加茂	みなとオアシススタンプラリーのパンフレット等
みなとオアシス千葉みなと	クリスマスマーケットちらし・ポスター等
みなとオアシス木更津	イベントポスター・ビラ作成 (※)
みなとオアシス川崎	イベントチラシ・景品・参加賞等 (※)
みなとオアシス“ペリー久里浜”	パンフレットの作成
北陸みなとオアシスネットワーク (北陸管内 16 みなとオアシス)	みなとオアシス Sea 級グルメ北陸大会 in 新潟三越 北陸のみなとオアシスパネル展
みなとオアシス佐渡両津	第 12 回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 佐渡
みなとオアシス伏木	富山湾ふれあいビーチフェスティバル
みなとオアシスおおいがわ	啓発用看板作成
みなとオアシス大阪港・天保山	イベントに関わる広告・看板作成
みなとオアシスみさき	サイクルマップの改訂増刷
みなとオアシスおき・にしのしま	みなと夏フェスタ 2019
みなとオアシス牛窓	歴史と海遊散策マップ作成
みなとオアシス広島	みなとオアシス広島道路標識作成事業 (※)
サイクリングポートみなとオアシス尾道	サイクリングポートみなとオアシス尾道 PR 動画作成
みなとオアシスたけはら	のぼり旗作成
潮風公園みなとオアシスゆう	PR 用チラシの作成
四国みなとオアシス協議会 (11 みなとオアシス)	幟旗およびスタンド作成
みなとオアシス マリンパーク新居浜	海開きイベントにおけるみなとオアシスの宣伝・広報
みなとオアシス NAGASAKI	パンフレット作成事業
みなとオアシス富岡	案内看板・のぼり旗・パンフレット作成
みなとオアシス油津	看板（壁面パネル）設置

(※) 台風の影響等、諸般の事情により中止となった事業

4) ステッカーの作成

平成 29 年 4 月に各オアシスに配布したものよりもサイズを大きくして作成し、各会員宛に 2 枚ずつ発送した。

5) みなとオアシスハンドブック【増補版】

平成 29 年 3 月に発行した「みなとオアシスハンドブック」の情報を更新し増補版として発行し、各会員に 2 冊ずつ配布した。

6) 書籍・冊子の配布

国土交通省港湾局産業港湾課作成のみなとオアシス概要集を会員に1冊配布した。
また、みなとオアシス全国協議会会員に小学生のための学習教材「港の大研究」
(監修：国土交通省 港湾局)を希望部数に応じて配布した。

7) みなとオアシスカードの配布

国土交通省港湾局産業港湾課作成の全国のみなとオアシスカード(125ヵ所)を
保存用クリアフォルダー、ステッカーとともに会員に配布した。また、同課から
みなとオアシス「のぼり」を50枚提供いただき5月30日より貸し出している。

8) 情報提供

- ・みなとオアシス全国協議会ホームページに各オアシスのイベント情報、Sea級グルメ全国大会情報を掲載した。

<https://www.waterfront.or.jp/oasisu/index.html>

- ・メールマガジン「WFニュース」にオアシスの情報を掲載した(毎月1回配信)。

(3) 「みなとオアシス Sea級グルメ」及び「港弁」の振興支援

1) みなとオアシス Sea級グルメ全国大会の開催

第12回みなとオアシス Sea級グルメ全国大会 in 佐渡

- ・日 程：令和元年10月19日(土)～20日(日)
- ・場 所：おんでこドーム 新潟県佐渡市
16オアシスが出店。オープン参加2。
来場者数 15,000人(主催者発表)

2) 地域での Sea級グルメ大会開催について

- ・新潟県新潟市 みなとオアシス Sea級グルメ北陸大会 in 新潟三越
平成31年4月10日(水)～15日(日)
- ・鳥取県境港市 第6回境港おさかなロード大漁祭
令和2年3月21日(土)、22日(日)(中止)

※ 新型コロナウイルスにより自粛し実行委員でゴミ拾い活動を行った。

(4) 「みなとの博物館ネットワーク・フォーラム」の運営

1) 総 会

- ・日 時：令和元年6月25日(火) 14:00～14:40
- ・場 所：うみてらす14 四日市港ポートビル2階大会議室 三重県四日市市
- ・議案審議 第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告に関する件
第2号議案 平成31年度事業計画及び収支予算に関する件
第3号議案 会員入会に関する件
- ・報告事項 次期総会開催地について

令和2年度総会を福岡県福岡市博多ポートタワー・博多港ベイサイドミュージアムで開催する。

- ・視察研修 港内巡視船「ゆりかもめ」にて四日市港内視察
- ・施設見学 うみてらす14
- ・交流会

2) 企画委員会

- 第1回 令和元年 6月21日(金) 14:30~16:30 於 当協会
第2回 令和元年 10月25日(金) 14:30~16:30 於 当協会
第3回 令和2年 3月6日(金) 14:30~16:30 (延期) 新型コロナウイルスにより自粛

3) 助成事業

助成事業審査委員会を平成31年1月17日(木)に開催し、令和元年度の助成14館と助成金額を決定した。

また、同委員会を令和2年1月17日(金)に開催し、令和2年度の助成9館と助成金額を決定した。

本事業は、「21世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施した。

4) スキルアップ交流会

令和元年12月4日(水)~12月5日(木)実施した。

1日目 瀬戸内海歴史民俗資料館研修、施設見学。香川県立ミュージアム見学。意見交換会。

2日目 金刀比羅宮、表書院、高橋由一館、宝物館見学。琴平海洋博物館見学。

5) 情報提供

- ①会報 No. 15 発行
- ②メールマガジン「みなとの博物館情報」を毎月1回配信
- ③「今月の逸品 ver. 2」をホームページとメールマガジンに掲載
- ④会員証の発行

6) 冊子の配布

みなとの博物館ネットワーク・フォーラム会員博物館に小学生のための学習教材「港の大研究」(監修:国土交通省 港湾局)を希望部数に応じて配布した。

(5) 国への要望

国土交通省に対し要望活動を行った。

第1回: 令和元年11月6日

- ・要望先: 国土交通省港湾局
遠藤 仁彦 技術企画課長

- ・要望内容：「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の活用についての指導及び支援

第2回：令和元年11月22日

- ・要望先：国土交通省港湾局

高田 昌行 港湾局長
石橋 洋信 産業港湾課長
松良 精三 海洋・環境課長

- ・要望内容：「みなとオアシス」の活動への指導及び支援

みなとまちづくりの活動への指導及び支援
ウォーターフロントに係る調査研究活動等への指導及び支援
みなとの博物館ネットワーク・フォーラムの活動への指導及び支援
みなとの博物館の認知度向上への指導及び支援
会員拡大への支援

3. ウォーターフロント啓発普及事業

(1) 「みなとまちづくりマイスター」の認定

1) 令和元年度『みなとまちづくりマイスター』の認定

令和元年「海の日」付けで次の14名を認定した。

横澤 輝樹 (稚内港)	みなとオアシス「わっかない」運営協議会 会長
* 岩本 明子 (稚内港)	稚内のみなとを考える女性ネットワーク 代表
大西 育子 (苫小牧港)	女性みなと街づくり苫小牧 代表
鳥谷部 眞実 (青森港)	青森港湾振興協会 会長
橋本 久夫 (宮古港)	NPO 法人いわてマリフィールド 理事長
西村 修 (酒田港)	酒田まちづくり開発株式会社 代表取締役
* 齋藤 勉 (両津港)	みなとオアシス佐渡両津運営協議会 会長
田村 伴次 (名古屋港)	NPO 法人伊勢湾フォーラム 会員
江崎 貴久 (鳥羽港)	海島遊民くらぶ 代表
森田 潔 (神戸港)	前 一般財団法人神戸観光局 港湾振興部 担当部長
小笠原 良 (奈半利港)	天然資源活用委員会 事務局長
谷本 訓男 (八幡浜港)	八幡浜港みなとまちづくり協議会 会長
早瀬 康信 (大分港)	NPO 法人大分ウォーターフロント研究会 常務理事
川畑 孝則 (鹿児島港)	NPO 法人ゆめみなと鹿児島 副理事長

(※新規認定者)

認定に先立ち、『みなとまちづくりマイスター』選定委員会を令和元年6月14日に開催し、各候補の審査を行った。

<選定委員会 委員> (五十音順、敬称略)

魚住 聡 国土交通省 港湾局 産業港湾課長
佐藤 成美 五洋建設株式会社 横浜営業支店 顧問
原 重一 観光開発プロデューサー
宮本 卓次郎 日本大学 理工学部 客員教授
廻 洋子 敬愛大学 国際学部 特任教授
横内 憲久 日本大学 名誉教授 (委員長)

2) 『みなとまちづくりマイスター』国土交通省港湾局長賞授与式・認定証授与式及び意見交換会

「みなとまちづくりマイスター」認定証授与式終了後、意見交換会を行った。

- ・日 時：令和元年7月30日(木) 14:00～19:00
- ・場 所：ホテル アジュール竹芝 14階 天平 東京都港区海岸
- ・テーマ：「これからのみなとまちづくり」
 - 横澤 輝樹 みなとオアシス「わっかない」運営協議会 会長
 - 岩本 明子 稚内のみなとを考える女性ネットワーク 代表
 - 大西 育子 女性みなと街づくり 苫小牧 代表
 - 西村 修 酒田まちづくり開発株式会社 代表取締役
 - 齋藤 勉 みなとオアシス佐渡両津運営協議会 会長
 - 田村 伴次 NPO 法人 伊勢湾フォーラム 会員
 - 谷本 訓男 八幡浜港みなとまちづくり協議会 会長
 - 早瀬 康信 NPO 法人 大分ウォーターフロント研究会 常務理事
 - 川畑 孝則 NPO 法人 ゆめみなと鹿児島 副理事長
- ・参加者：50名

(2) みなとまちづくり研究会

第25回研究会

- ・日 時：令和元年6月13日(木) 14:50～16:10
- ・場 所：ホテル アジュール竹芝 14階 天平 東京都港区海岸
- ・演 題：「長崎の未来を切り開くみなとオアシス-長崎港の過去・現在・未来」
- ・講 師：菊森 淳文 公益財団法人ながさき地域政策研究所 理事長
- ・参加者：120名

第26回研究会(再掲)

- ・日 時：令和元年10月18日(金) 15:20～17:10
- ・場 所：両津やまきホテル 1階 菊の間 新潟県佐渡市
講演：「先祖からの預かりもの子孫からの預かりもの」
齋藤 勉 みなとオアシス佐渡両津運営協議会 会長

講演：「地域の利益となるための観光地経営とは」

清永 治慶 (一社) 佐渡観光交流機構 専務理事 兼 CMO

・参加者：150名

(3) ウォーターフロント研究会

令和元年度は2019 RSO シンポジウム (SCOPE-WAVE-ウォーターフロント共催) を共催事業として開催した。国外、国内の港湾都市および港湾の最新の状況について講演があり、みなとづくりの新たな視点について活発な意見交換が行われた。

・日時：令和元年10月3日(木) 14:00~18:00

・場所：日本大学理工学部1号館教室 東京都千代田区神田駿河台

講演1：「港湾都市の新産業化の試み～ヨーロッパのいくつかの港の事例」

新井 洋一 NPO 法人リサイクルソリューション 研究総監

講演2：「スマートグロースポートの研究～コペンハーゲンで考えたこと～」

山縣 宣彦 NPO 法人リサイクルソリューション 会長

講演3：「海洋建築と港湾の再生」

畔柳 昭雄 日本大学理工学部海洋建築工学科 特任教授

・参加者：70名

(4) 機関誌「ウォーターフロント開発」等の発行

機関誌「ウォーターフロント開発 No. 37」を令和2年1月に発行し、会員、みなとオアシス全国協議会会員、みなとの博物館ネットワーク・フォーラム加盟博物館及び国土交通省、関係団体等に配布した。

また、土木計画学研究発表会・講演集別刷『「みなとオアシス運営要綱」策定と新規登録の「みなとオアシス」の動向について』を同封した。

(5) メールマガジン

○WFニュース

メールニュースとして毎月1回配信。令和2年3月までに第36号を配信。

○みなとの博物館情報

毎月1回配信。平成31年3月までにVOL.115を配信。

4. ウォーターフロント調査研究事業

(1) ウォーターフロント調査研究事業

1) 海外のウォーターフロント開発事例に関する情報収集

「スマートグロスポートの研究～コペンハーゲンで考えたこと～」を、機関誌「ウォーターフロント開発 No. 37」に掲載した。

本稿は、NPO 法人リサイクルソリューション 会長 山縣宣彦氏に寄稿いただいた。

(2) 受託調査事業（収益目的事業）

次の4件の調査業務を受託した。

①件 名：ウォーターフロント空間を活用した地域振興方策検討業務

発注者：国土交通省北陸地方整備局

②件 名：令和元年度港湾空間を核とした魅力あるみなとづくり方策検討業務

発注者：国土交通省九州地方整備局

③件 名：令和元年度博多港における回遊性向上方策検討業務

発注者：国土交通省九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所

④件 名：中国管内港湾における既存ストックを活用した地域振興方策検討業務

発注者：国土交通省中国地方整備局

5. 汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度の運用事業

港湾工事等において用いられている汚濁防止膜の再利用を促進するため、平成27年度に創設した「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の普及に努めた。

制度の周知を図るため、5月27日に港湾局技術企画課 第1回施工基準等担当者会議にて説明した。また、港湾管理者へパンフレット等を送付し、訪問説明を行った。

今年度は52件の評価証明書を発行した。

1) 協会監査

評価制度実施要領の規定に基づき令和2年2月12日（水）に高階救命器具（株）押野工場にて実施した。

2) 管理運営委員会

・日 時：令和2年3月24日（火）14：45～15：45（延期）新型コロナウイルスにより自粛

・場 所：WTC コンファレンスセンター 38階フルール 東京都港区浜松町

<管理運営委員会 委員>

新井 洋一	NPO 法人リサイクルソリューション研究総監 (委員長)
出口 一郎	大阪大学 名誉教授
平石 哲也	京都大学防災研究所 教授
長尾 毅	神戸大学都市安全研究センター 教授
高野 誠紀	国土交通省 国土技術政策総合研究所 管理調整部長
仙田 孝一	一般社団法人日本埋立浚渫協会 第二調査研究部長
永井 一浩	一般財団法人港湾空港総合技術センター 研究主幹
青島 豊一	国土交通省 港湾局 技術企画課 課長補佐
佐藤 絢介	国土交通省 港湾局 技術企画課 建設企画室 施工基準係長
蟻川 辰美	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾整備・補償課長
石崎 博	東京都港湾局 港湾整備部 技術管理課長

3) 引張強度評価基準及び汚濁防止膜技術資料の検討委員会設置について

実海域実験の結果をもとに、汚濁防止膜再利用カーテンの引張強度評価式を見直し、適用期間を延長し、技術動向を踏まえて汚濁防止膜技術資料(案)(平成25年9月)を改訂するために、一般財団法人港湾空港総合技術センター(SCOPE)に委託し、検討委員会をSCOPEに設置した。

委員会を令和2年3月24日に管理運営委員会と合わせて開催予定であったが、新型コロナウイルスにより自粛。

<評価基準作成検討委員会 委員>

新井 洋一	NPO 法人リサイクルソリューション 研究総監 (委員長)
出口 一郎	大阪大学 名誉教授
平石 哲也	京都大学防災研究所 教授
長尾 毅	神戸大学都市安全研究センター 教授
宮田 正史	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室長
福永 勇介	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室 主任研究官
仙田 孝一	一般社団法人日本埋立浚渫協会 第二調査研究部長
青島 豊一	国土交通省 港湾局 技術企画課 課長補佐
佐藤 絢介	国土交通省 港湾局 技術企画課 建設企画室 施工基準係長
蟻川 辰美	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾整備・補償課長
石崎 博	東京都港湾局 港湾整備部 技術管理課長